

平成29年5月25日

第44回技能五輪国際大会出場関係者 各位

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
職業能力開発総合大学校

技能五輪国際大会関係者育成のための研修コースのご案内

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素より当校の業務運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、皆様方におかれましては、10月に開催される第44回技能五輪国際大会出場に向けて日々厳しい訓練に取り組まれていることと思います。技能五輪国際大会において、良い結果を残すためには、国際大会に関する継続的な情報収集・分析や選手・エキスパートのスキルの向上が非常に重要です。

つきましては、技能五輪国際大会出場を目指す全ての職種の方々（選手、エキスパート、通訳並びに関係者）を対象に、国際大会に精通している講師陣が、国際大会の現状とその動向、注意事項などについて基礎から分かりやすく解説するとともに、国際大会に関する様々なノウハウを習得できる研修を企画しましたので、下記のとおりご案内します。

なお、本研修は、技能五輪国際大会のエキスパートの資質向上等を目的とした研修です。強化訓練費の対象の有無等については、中央職業能力開発協会へお問い合わせください。

記

1 ご案内する研修コース

- (1) 「技能五輪国際大会エキスパート養成プログラム（AP 専用）－熟練技能者の職業能力開発とその指導法－」
 - (2) 「技能五輪国際大会本番を想定した選手・エキスパート対応力強化実践研修－ルールメイキング法－」
- ※カリキュラムについては、別紙をご参照ください。

2 研修申込について

(1) 申込方法

別添の受講申込書を FAX (042-346-7478) 又は メール (ptu04@uitec.ac.jp) にてご送付ください。

(2) 申込期限

平成29年6月9日（金）

3 エキスパート等強化訓練費について

強化訓練費については、中央職業能力開発協会技能振興部振興課へお問い合わせください。

担当：佐藤、藤野 (TEL:03-6758-2853、E-mail:a-fujino@javada.or.jp)

【お問い合わせ先】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校

●研修内容に関すること

情報通信ユニット准教授 菊池 拓男

(TEL) 042-346-7117 (E-mail) kikuchi@uitec.ac.jp

●受講手続きに関すること

研修部研修課 研修計画係 西野、榎本

(TEL)042-346-7234 (FAX)042-346-7478 (E-mail)ptu04@uitec.ac.jp

技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	日数	
6122	技能五輪国際大会エキスパート 養成プログラム (AP専用) －熟練技能者の職業能力開発とその指導法－	平成29年6月28日(水)～6月29日(木)AM	2	
開催会場	クロスウェーブ船橋 (千葉県船橋市)	受講料		
		12,000円		
到達目標	<p>技能五輪国際大会の日本代表エキスパートとなるためには、WorldSkills Internationalが指定したアクセス・プログラムを受講し、認定を受ける必要があります(受講指示)。 (参考) エキスパート経験0～1回の方: 本研修受講が必須となります。エキスパート経験が2回以上の方: 本研修内容を自己学習等で習得する必要があります(本研修受講がお勧めです)。</p> <p>JAVADA主催の技能五輪国際大会オリエンテーション開催日(6月29日・30日)の前日からの日程を設定していますので連続しての出席が可能です。</p>			
対象者	第44回技能五輪国際大会エキスパート ※GENのみ、VA1のみ受講済みの方もお申し込みが必要です。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	※アクセスプログラム対応項目はA_No. で表示しています。			
	1 技能五輪国際大会とは GEN_A_1, 2, 3, 4, 6, 7, 8 (1) 技能五輪国際大会の歴史・現状と最新用語解説 (2) 技能五輪国際大会の組織 (3) 競技ルール/職種定義/WSSS/CIS (4) 参加のために準備しなければならない事項		3 H	1 H
	2 エキスパート・コーチの役割 GEN_A_5 (1) エキスパート・コーチの役割 (2) エキスパートの責務		1 H	
	3 採点法－能力評価の実際－ VA1_A_1～5 (1) 技能五輪国際大会における採点方法 (2) Worldskills標準仕様(WSSS) (3) 実習: CISによる採点実習		3 H	2 H
4 ディスカッション (1) 各職種の事例研究と情報交換			2 H	
		7 H	5 H	
担当教員 (ユニット)	垣本 (第44回技能五輪国際大会日本国技術代表: 基盤整備センター) 菊池 (同 競技職種マネージャSkill Competition Manager: 職業大) 大野・遠藤 (第54回技能五輪全国大会競技委員: 職業大) 外部講師 (技能五輪国際大会出場経験者)			
受講者が用意 するテキスト	各職種の職種定義2017 (最新バージョン)、競技規則A、B (最新バージョン: 日英版)			

技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	日数	
6123	技能五輪国際大会本番を想定した 選手・エキスパート対応力強化実践研修 -ルールメイキング法-	①平成29年7月 3日(月)~7月 4日(火)	2	
6124		②平成29年7月18日(火)~7月19日(水)		
開催会場	①職業能力開発総合大学校(東京都小平市)		受講料	
	②名古屋ダイヤビルディング(名古屋市中村区)		15,000円	
目的と概要	<p>技能の実力は問題なし…だが…。大会本番で、<u>エキスパート及び選手は通訳を通じて、本当に自分の考えを正確に伝えることができるのか？この疑問と問題点を解決する研修です。どのように自分の考えを伝えれば良いのか、どのように質問すればチーフ・エキスパートから満足のいく回答をもらえるのか、など、大会独特の議論の進め方等を踏まえた実践的なコミュニケーション・スキルを習得します。</u>さらには、通訳される際の改善すべき日本語独特の話し方等を認識し、通訳を通じた効果的コミュニケーション法を習得します。また、<u>通訳者がチーム・ジャパンの一員として技能五輪国際大会の理解が深まるよう促します。</u>その上で、<u>エキスパートはネイティブ・スピーカーをチーフ・エキスパートに見立てたエキスパート会議想定トレーニング、選手はエキスパートへの質問方法などのシナリオ・トレーニングを行います。</u></p> <p>同時に、各職種のエキスパート・選手との情報交換により、大会直前の情報整理と各訓練状況の進捗管理（ベンチマーク）を図ります。</p>			
対象者	<p>第44回技能五輪国際大会出場エキスパート・選手・通訳・関係者 ※エキスパートと通訳は必ずセット受講をお願いします。 ※強化訓練費の対象の有無については中央職業能力開発協会へお問い合わせください。</p>			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	1 第44回技能五輪国際大会の最新状況 (1) 技能五輪国際大会の最新情報アップデート (2) Test Project2017とMarking Scheme2017 (3) ルールメイキングの重要性 (第44回技能五輪国際大会の最新状況と競技課題・採点基準等の準備状況を解説します。)		1 H	
	2 通訳を通じた議論の実際 (1) 異文化コミュニケーションとディベート法 (2) 大会独特の議論法 (3) 正確に訳してもらうための日本語会話 (エキスパートが大会で直面する問題事例を基に、それをどのように解決していけばよいのか、手順と方法について習得します。海外エキスパートにどのようにすれば自分の意見を伝えることができるのか、その方法についても事例を交えて解説します。)		0.5 H	3 H
	3 グループ・シナリオトレーニング (1) 意見が伝わるエキスパート・ミーティング法 (2) 選手-チーフ・エキスパート間のコミュニケーション法 (エキスパート・ミーティング、選手とエキスパートのコミュニケーションをシミュレーションし、通訳を通じたコミュニケーションや本番に向けた課題を洗い出します。チーフ・エキスパート役のネイティブ・スピーカーを各グループに配置(日本人エキスパート・選手5名当たり一人)し、共通のテーマに沿って議論を行う形のトレーニングです。講師陣が議論の方法等について適切にアドバイスします。)		0.5 H	5 H
	4 全体ディスカッション (1) 各職種の訓練状況と情報交換 (2) 大会に向けての問題点の共有と解決 (各職種の事例を紹介いただくとともに、大会を目指すうえでの課題を共有し、その解決策を探ります。)			2 H
			2 H	10 H
担当教員 (ユニット)	<p>垣本 (第44回技能五輪国際大会日本国技術代表：職業大基盤整備センター) 菊池 (同 競技職種マネージャS：職業大) 大野 (同 エキスパート：職業大) 遠藤 (第54回技能五輪全国大会競技委員：職業大) 山崎・待鳥・熊谷 (国際・英語関連担当教員：職業大) 外部講師 (ネイティブ・スピーカー・エキスパート経験者)</p>			
受講者が用意 するテキスト	<p>最新のTechnical Description, Marking criterion 最新のCompetition Rule A and B 最新のEthesis and Code</p>			

**職業能力開発総合大学校 職業訓練指導員研修
『平成29年度 研修コース受講申込書(民間教育訓練機関等用)』**

お申し込みは、下記の送付先に本申込書をFAX又はメールにてご送付ください。申込書の電子データは当校ホームページ(<http://www.uitec.jeed.or.jp/teacher/>)に掲載しています。

職業能力開発総合大学校 研修部研修課

FAX送付先:042-346-7478

メール送付先:ptu04@uitec.ac.jp

※受講をキャンセルされる場合は、研修開講日の1週間前までに必ずご連絡ください。

●受講希望コース

(ご希望のコース番号、受講日とコース名を記入してください。)

コース番号		受講日	年	月	日()~	月	日()
コース名							

●勤務先及び人材育成担当者(資料送付先)

会社名	
所属	
ご担当者氏名	
電話番号	
FAX番号	
E-Mail	
所在地	〒

●この研修をどちらでお知りになりましたか(次のA~Fの記号を記入してください)

A 職業大のパンフレット	D 友人・知人・取引先等からの紹介	回答欄
B 職業大のホームページ(ネット検索)	E 職場からの指示	
C 当機構都道府県支部等からの紹介	F その他()	

●受講希望者

フリガナ 氏名	性別	生年月日	受講対象区分※	備考
		昭和・平成 年 月 日		
		昭和・平成 年 月 日		
		昭和・平成 年 月 日		

※ 受講対象区分(次のA~Fの記号を必ず記入してください)

A 職業能力開発指導者	D これから職業訓練を担当予定の方
B OJTリーダー(教育・指導的立場の方)	E 民間教育訓練機関等に指導助言を行う方
C 職業訓練指導員免許所持者	F 訓練生の就職支援に取り組む方

◎申込書を受付けましたら、3日(平日)以内に受付のご連絡をいたします。

◎開講の概ね1~2ヶ月前になりましたら、受講料関係書類及び留意事項等を郵送又はE-mailにてご連絡します。

◎独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。ご記入いただいた個人情報は指導員研修の受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構のサービスの案内並びに各種調査の実施に利用させていただきます。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

職業能力開発総合大学校 研修部研修課 東京都小平市小川西町2-32-1 TEL:042-346-7234